

令和3年4月30日

保護者 様

神崎市立西郷小学校
校 長 遠藤 浩幸

児童の名前札の着用について

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の学校教育についてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、新年度に当たり児童の名前札について、佐賀県教育委員会を通して佐賀県警察本部より以下のような協力要請が届いています。

佐賀県内の小学生が登校中に容姿等を撮影され、インターネット上の掲示板（投稿サイト）に掲載される事案が発生し、その画像には、名前札が映り込み、児童を安易に特定できるものであったとしています。また、昨年中、県内では小・中学生に対する声かけ事案やカメラ等を向けられる撮影事案も発生しています。誘拐等の凶悪犯罪や児童生徒のプライバシーを侵害する犯罪等を防止し、通学路等における児童生徒の安全確保の観点から、登下校中の児童生徒の名前札の着用のあり方について検討を協力要請します。

以上のような要請を受け、神崎市教育委員会と協議し、誘拐等の凶悪犯罪や児童のプライバシーを侵害する犯罪を防止し、登下校中の通学路等における安全確保の観点から、西郷小学校では児童の名前札の着用について、以下の様に取り組むことにしました。

記

- 1 登下校中、名前札は着用しないこととします。
 - 2 名前札は、学校（教室）に各自で保管し、学校にいる間のみ着用します。
- ※ もし、名前札をなくしたり、交換したりする場合は、ランドセルやカバンに入れて持ち帰り、名前札に学年・組・氏名を記入して、学校に持たせてください。
- ※ 学校での脱着については、現在クリップを注文中です。
- ※ 万が一のため、緊急連絡先はランドセルの内側に明記してください。
- ※ 図書バッグや道具袋等への記名は、目立たないように小さくか内側をお願いします。

また、登下校中や地域での声かけ事案や不審者への対応については、学校全体で引き続き取り組んでまいります。各家庭でもご指導ください。